

令和5年度  
白山市立松任小学校

# 学校だより

学校教育目標

すすんで学び、心豊かで、

たくましい児童の育成

～みんな元気な学校～

2024年1月25日 NO.12



## 寒さふきとぼして！

3学期がスタートし2週間以上が経過しました。震災の影響を心配しながらも、これまで通りの元気な姿が戻っていることを感じています。先生方からも、2学期までの取組を生かしてスムーズなスタートが切れたこと、次の学年に向かって目標を持って意欲的に頑張っていることを聞いています。上昇ムードをさらに加速させ、寒さを吹き飛ばして、山場の2月を過ごしていきたいと思います。

震災への不安はまだまだ続くと思います。子供たちにとって、学校が安心・安全で楽しい場所であるように、努力してまいりたいと思います。

### 考えを合わせて、力を合わせて

2月は「考えを合わせて、力を合わせて」を大切にしていきたいと考えています。

ところで、松任小学校では授業や行事、各種取組を進めていくにあたって、「協働的問題解決力の育成」を意識することを、職員で共有しています。そして、「協働的問題解決力」とは、以下のような力ととらえています。

#### 協働的問題解決力

「仲間と力を合わせて問題を解決しようとする態度。仲間と力を合わせて何かを成し遂げようとする態度。仲間の考えを生かして自分の考えをよりよいものに変える力」です。例えば、学習では、自分一人では解決できなかった問題を柔軟に友達と関わる中でできるようにすることなど、行事では、達成や成功に向けて役割を分担する中で自分の考えや力を発揮しようとするなどと考えています。

日頃から、学び合いや協力・助け合いの場面を大切に、できたことを誉め、自信に変えていきたいと思います。大きなイベントとして、1～5年生では「6年生を送る会」をみんなで創り上げます。6年生は「卒業発表会」に向けて学年一丸となって集大成を表現します。

### 大谷選手からのグローブ届く

大リーガーの大谷翔平選手の寄付グローブが松任小学校に届きました。

1月17日（水）の昼休み、お披露目の会を行いました。参加は自由でしたが、たくさんの子供たちが興味津々で集まりました。お披露目の会では、3つのグローブに初めて手を通す3名を、くじ引きで決めることになっていたので、どの子もくじを握りしめてワクワクの面もちです。3つのグローブを箱から取り出すと、大きな歓声が起こりました。そして、抽選で3名が選ばれました。予想以上に盛り上がったお披露目の会となりました。

大谷選手の「野球しようぜ」のメッセージが同封されていました。6年生から順に全ての学級にグローブを回しているところですが、これをきっかけに野球やスポーツに関心を高めてくれることを願っています。



### やさしく思いやり

先日、地域の方から、本校3年生女子児童の善行について連絡がありました。下校中に会った、頭から血を流しているお婆さんに「大丈夫ですか？」と声をかけ、救急車要請につないでくれたという出来事です。お婆さんのけがは幸い軽傷だったそうです。思いやりにあふれたやさしい行動にとっても感心しました。心が温かくなりました。